

《第五回新春凧揚げ大会》開催

お正月2、3日、箱根駅伝とともに、海岸を彩る連凧、大凧が風物詩となりつつある「新春凧揚げ大会」は、今年から、茅ヶ崎南地区まちぢから協議会が主催となって開催されました。

実行委員会には、これまで通り多くの市民活動団体が参加し、まちぢから協議会が主催となったことで、より地域へ行事開催を浸透することができたように感じます。駅伝通過前にも来場者が増え、全体としても好天に恵まれ大盛況となりました。

アドバルーンが上がり、開会の花火が打ち上げられると、恒例の連凧が次々と大空へ駆け上ります。

ステージでは、地元の祭囃子、フラ&ハワイアン、バンド演奏、そして勇壮な和太鼓が会場を盛り上げます。

今年から、テント内テーブルで飲食ができるようになり、ふるまい餅、甘酒には長蛇の列が。飲食テントも大賑わいでした。

残念ながら、お昼ころには風が弱まり凧をおろさざるえませんでした。子どもたちが、絵を描き、あげている凧、羽子板や竹馬で遊ぶ声その後も響きました。

子どもから大人までが、私たちのまちの大切な海岸、海に親しみ、楽しむ二日間となりました。ご協力、ご支援くださいました皆様に感謝申し上げます。

主催 茅ヶ崎南地区まちぢから協議会

運営 新春凧揚げ大会実行委員会

参加団体 NPO 法人茅ヶ崎海岸づくり推進機構、茅ヶ崎海岸開発協同組合、茅ヶ崎ライフセービングクラブ、湘南レスキュー隊、八大龍王神神輿保存会、柳島凧の会、認定NPO法人ゆい

協賛 海岸地区まちぢから協議会、南湖地区まちぢから協議会